

## 光学系設計技術部会 講演要旨

開催日：2016年6月30日（木） <2016-1 ②>

テーマ：ヘッドランプの進化と ADB（アダプティブ・ドライビング・ビーム）ヘッドランプの技術

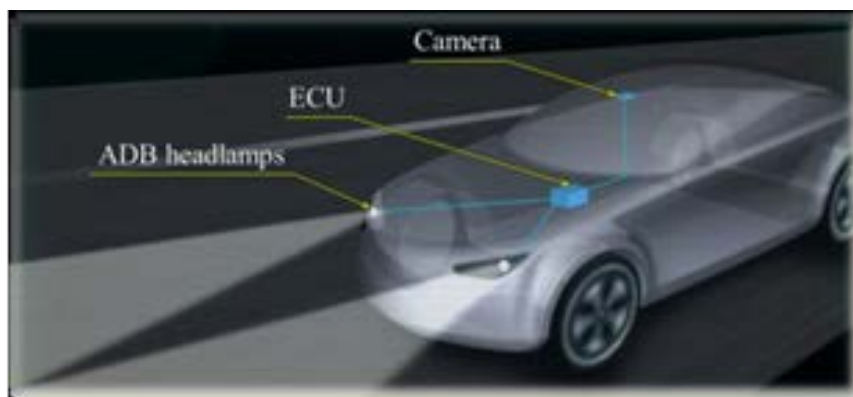
講演者：小池輝夫氏（スタンレー電気株式会社 設計技術センター 主任技師）

車両前方を明るく照らし、ドライバーに対し視覚的な走行安心感を与え、対向車および周囲の歩行者にその存在を知らせるヘッドランプは、夜間走行に欠かせない重要保安部品のひとつになっている。また同時にクルマの眼としてカーデザインの側面からも大切な役割を担っている。

また近年の新型車においては、自動ブレーキなどの ADAS（Advanced Driving Assistant System）先進運転支援システムを搭載した機種が急速に増加してきており、日本特有の軽自動車においても上級グレードに標準搭載されるなど普及が進んできている。

その背景にて車載カメラやレーザーレーダーなどの画像認識技術を応用した次世代ヘッドランプとしてインテリジェント照明技術の開発が加速されて、車両の制御システムと連携し夜間における交通死亡事故ゼロをめざして取り組んでいる。

より明るく、より美しく、より安全に。進化するヘッドランプの LED、およびレーザー光源応用ヘッドランプ開発技術概要を紹介した。



ADB ヘッドランプシステムの構成